

【別表】 事前質疑応答一覧

事前に頂いたご質問やご要望と、それに対する市の回答をとりまとめたものです。氏名や住所などの記載をいただけなかった方からのご要望等のご意見として伺い、一覧には掲載しておりません。

①	【公民館等再編方針について】	
	要望等 (要旨)	各公民館の使用期限について、アンケートや説明会があったが、アンケート結果や意見の内容を、市民に透明性で見せてほしい。鴨川市には、市民が集い、楽しむ施設がない。福祉会館も古い。何年も持たない。高齢者が幸せに暮らせる市であってほしい。各公民館の廃棄は「姥捨て山」だと思う。高齢者は運転できない。シルバーカーを押して中央公民館まで来いというのか。
	市の回答 (要旨)	<p>(管財契約課)</p> <p>人口減少や少子高齢化が進んでいること、保有する公共施設の規模が市の財政規模に見合わなくなっていることなど、本市の現状を踏まえると、その大半が建築から40年以上を経過し老朽化が進行している11館全ての公民館をそのまま更新していくことは難しい状況にあります。公民館は、幅広い年代の方々へ学習の場や機会を提供する生涯学習の拠点であり、地域コミュニティの形成の場として、今後も少子高齢化が進行していく本市において必要な施設であり、中心的な役割を担っていくと考えています。</p> <p>今般の再編は、老朽化が著しく施設運営に支障をきたしている状況にある公民館を、将来にわたりその機能を維持し、施設整備を図っていくための必要な取り組みであると考えております。各地区に1館ずつあった公民館が減ってしまうことは、これまで活動をされてきた団体の皆さんにご不便をお掛けしますが、これまでの様に活動が継続できるよう、利用調整や支援策の検討など努めて参りますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。</p> <p>また、意見調査等の概要につきましては、懇談会の資料として添付しておりますのでご覧ください。</p>
②	【一般廃棄物中継施設関連について】	
	要望等 (要旨)	<p>本年度9月1日から稼働した「一般廃棄物中継施設」について、7月に市役所環境課の担当者に質問した。事業計画が次の理由で運搬の途中変更があるとの説明を受けた。富津市のゴミ運搬車が通過する経路に民家が多いので、住民迷惑にならないよう、君津IC～木更津南ICの間は高速道路を利用し、片道520円/台かかり、1日最大7台通行する推定との事。</p> <p>こういう金額的に大きく関わる事業の途中変更などは、議会若しくは市担当者などから、報告を受けているのか。市の広報には公表しないのか。</p>
	市の回答 (要旨)	<p>(環境課)</p> <p>一般廃棄物中継施設クリーンステーション鴨川から、君津地域と安房地域の6市1町（木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、鴨川市、南房総市、鋸南町）により富津市に建設を計画している、上総安房クリーンシステムへの燃やせるごみの搬送については、処理施設の地元となる富津市をはじめ、君津市等の周辺市の市街地を迂回</p>

	<p>する配慮も行う必要があります。</p> <p>そこで、本市としては、令和9年度からの上総安房クリーンシステムへの搬送にあたっては、君津 I C から木更津南 I C 国道 16 号出口まで有料道路を通行することとし、通行料の増額について、市議会の議決を経た上で変更契約を締結いたしました。</p> <p>広報誌においても、令和4年1月15日号、N0434において市議会の議決事項としてお知らせをさせていただいております。今後につきましても、丁寧な情報提供に取り組んでまいりますので、よろしく願いいたします。</p>
--	--